

週刊ダイヤモンド 別冊
2013年11月10日号 定価980円

整形外科の名医が徹底解説!
話題の脊柱管狭窄症への対策も掲載!

頼れる 整形外科

増補改訂版



腰椎椎間板ヘルニア
腰部脊柱管狭窄症
五十肩 しびれ・神経麻痺
変形性肘関節症
腱鞘炎 大腿骨頸部骨折

脊椎、肩、関節・足など「部位別」にみる主な疾患と治療法

アキレス腱断裂 ロコモティブシンドローム
スポーツ整形外科とリハビリテーション——全身について正しい理解を

●巻頭対談

ケガを克服し、
体を知り、体をつくる
整形外科疾患を乗り越えて歩んだ
プロ野球人生

野球解説者

日本整形外科学会理事長

小久保裕紀×岩本幸英

骨粗鬆症 外反母趾
関節リウマチ

女性に多い整形外科疾患

整形外科疾患を防ぐ

医療機関別
診療実績一覧表

最新版

人工股関節置換術

監修



湘南鎌倉人工関節センター
センター長

平川和男

40代からの手術も可能な人工股関節置換術

変形性股関節症は、股関節の強い痛みを伴い、歩くことが困難になる疾患です。多くは、生まれつき骨盤と大腿骨の「かみ合わせ」が悪い先天性股関節脱臼や臼蓋形成不全に由来しますが、他にも関節リウマチ、大腿骨骨折壊死、ケガの後遺症などによって起こることもあります。

こうした変形性股関節症に対して、過去50年間で大きく進歩した治療が人工股関節置換術です。1960〜80年代には寿命の短い人工関節も多数存在し、65歳ぐらいまでは手術を我慢するという風潮がありました。しかし、痛みの強い股関節を無理して使い続けると、腰、膝、足首、足にも悪影響を与えます。現在の人工股関節は大切に使用すれば15年以上の耐久性が期待でき、また、最初の手術の後も定期的に診察を受けて、人工股関節が擦り切れ始めたときに再置換術を行うことも可能です。40歳を過ぎてしっかりと将来の自分の人工関節について理解できて

いれば、我慢して手術時期を延期しなくても大丈夫です。

多くの人が気にされるのが痛みの問題です。手術中はもちろんのこと、術後も鎮痛剤を投与し、看護師や理学療法士が協力してケアを行い、できるだけ痛みが少なくて済むように配慮しています。加えて、私たちは傷口が7〜8センチのMIS法（低侵襲手術）を採用しています。筋肉を極力傷つけずに手術を行うので、術後の痛みも少なくて済み、早期の歩行訓練が可能です。手術の後は、炎症や腫脹がおさまるにしたがって、歩行器、杖の順に使用し、少しずつ歩行になれていきます。退院までに服を着る、立つ、座る、物を拾いあげるなどの日常生活の訓練を進めます。

人工股関節置換術は結果を予測できる一般的な手術になってきました。しかし、過度な期待を寄せ、人工関節が耐えられない活動度を誤る場合もあります。適度な活動は大切ですが、激しい運動をしたり、毎日のように長時間歩けば人工関節の寿命はどうしても短くなります。手術後のライフスタイルについても信頼できる担当医とよく相談することが大切です。疑問や不明な点に答えるために術前にカウンセリングを行うなど、細かな対応をしてくれる医療機関を選ぶとよいでしょう。手術前に十分に人工関節のことを理解して手術に臨んでください。